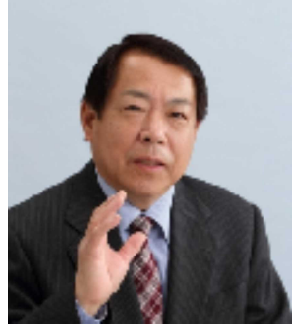


桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会
桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所
☎/FAX:0744-46-4930
ホームページは以下検索して下さい

日本共産党市会議員吉田忠雄



吉田ただお 6月議会報告

2020年7月号 No, 79号

2020年 対策 国の臨時交付金の活用についてただお 2億4千9百万円活用の重点施策は？

いあいさつ

6月定例議会が6月10日から29日までの20日間の日程で開かれましたが、一般質問は、非公開となりました。

吉田ただお議員は、6月11日の一般質問では、①コロナ対策②公

立公的病院の統合・再編と地域医療について松井市長を質しました。また、コロナ禍での住居・就労給付金、国保税（料）介護保険料減免等について市の対応を質しました。

全市民にマスク配布や学校給食費を無料にした自治体もあるが

吉田議員 国の一次補正による県下各自治体の臨時交付金の活用状況を調べると、野迫川村の全村民、下市町の全町民へ

のマスクの配布をおこなっている。

小中学校への学校給食の無償化では、奈良市と香芝市が2ヶ月間、御所市、五條市、高取町、広陵町は今年度分の無償化をおこなうとされている。

日本国憲法には、「すべて国民は」と表現されているが、コロナ対策はすべての国民が、等しく受ける取り組みでもあると考える。

市長は今回の臨時交付金を活用した事業について、どのような考えで組まれたのか尋ねたい。

市民を支える事業を中心に変化した

松井市長

まずは喫緊の課題である感染予防対策、市民生活への支援、事業者への支援といった、新型コロナウイルス感染症の蔓延により甚大な被害を受けておられる医療従事者を初め、困難に立ち向かう市民を支える事業を中心に取りまとめをおこなった。

総務委員会での吉田議員の質問概要

家賃相当額を支援する

井上福祉保健部長

吉田議員 民生費に住居確保給付金に係る追加所要額として504万円が計上されているが、何を目的とした給付金か。

新型コロナウイルス感染症により、離職、自営業の廃止、就労機会の減少により、住居を喪失（失う）するおそれのある方に対して、家賃相当額を支給すること

とにより、住居と就労の確保に向けた支援である。

吉田議員

給付金を受ける該当者が多くて、予算額を上回る場合は、再度、補正予算を組むのか。

井上福祉保健部長

考えていきたい。

学校給食の無償化と市指定ゴミ袋の無料配布を

吉田議員

桜井市でも子育て世代の経済的な支援策として、学校給食の無償化を2ヶ月程度実施すればどうか教育長に尋ねたい。



吉田議員

もう1点は市指定可燃ごみ袋の無償配布をおこなってはどうか。

広陵町では新型コロナウイルス感染症対策生活支援事業として、家庭の経済的な負担を少しでも軽減するとう目的で、全世帯にゴミ袋引換券の配布をおこなっている。

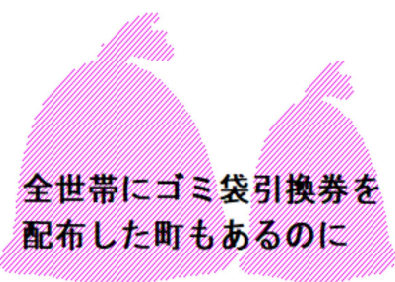
上田教育長

給食費の補助ということについては、生活困窮世帯、低所得者世帯に対する支援として取り組んでいきたい。

桜井市のゴミ袋は単価は安いが高価格が高い。

松井市長

ごみ袋も生活必需品一つと考えるが、桜井市サポート商品券の全戸配布を予定しているので、そちらの方で使ってもらえればと考えている。



全世帯にゴミ袋引換券を配布した町もあるのに